

みどりとともに

大瀧 典夫 氏筆

第 9 号

2004年 8 月 1 日

社団法人 茨城県治山林道協会
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階



「涼を求めて……天子町」

も く じ

就任のあいさつ・退任のあいさつ	2
必要性から「必然性」へ	3
奥久慈グリーンライン林道「諸沢線」が竣工	4
高萩市における林道整備 高萩市	5
第56回全国植樹祭プレ植樹祭	6
協会だより 平成16年度 通常総会の開催	7
協会の主な動き・行事予定	8



就任のあいさつ

会長 飯村 精造



会員の皆様方には、治山・林道事業の推進に多大なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

平成16年5月12日の理事会において、大瀧会長の後任として、茨城県治山林道協会会長に就任いたしました。

近年、林野公共事業を取り巻く情勢は非常に厳しいものがありますが、国におきましては、地球温暖化防止森林吸収源10カ年対策を策定するとともに、新たに、治山事業と林道事業を加えた森林保全整備事業計画を策定し、健全な森林の整備などの施策を総合的に推進していくこととしております。

当協会といたしましても、森林の多様な機能が

評価されている今日、県における森林・林業施策の推進に努めるとともに、林野公共事業の予算確保をするため関係団体と連携を密にして、努力する所存でありますので、会員の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、会員各位の益々のご健勝をお祈り申し上げ就任のご挨拶といたします。

退任のあいさつ

前会長 大瀧 典夫



会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会は、治山林道事業の拡充強化並びに県土の保全と森林資源の維持増進に努めることを目的に、その実現に向け関係機関と連携をとりながら、国・県関係方面へ提言や予算確保の要望活動を積極的に取り組んできたところでございます。しかしながら、私が会長職を拝命した平成9年頃になりますと、公共事業を取り巻く社会情勢は一段と厳しさを増して来た時期でございましたが、県当局をはじめとする関係各位の温かいご支援と会員の皆様方のご協力により何とか7年2カ月余りの会長職を全うすることができました。これも偏に会員の皆様方のご理解とご協力の賜と深く感謝申し上げます。振り返ってみますと、

平成11年には治山林道協会創立50年の大きな節目に会長職にあり、記念事業と致しまして、記念誌「50年の歩み」を発刊することができましたことは大きな喜びでございます。

依然として、林野公共事業を取り巻く社会環境は厳しいものがあります。また、そのような中、市町村合併に伴い協会としては節目の年になりますが、新飯村会長を中心として会員の皆様の団結のもと、治山林道協会がますます充実発展をされますよう心から願って退任のあいさつといたします。

必要性から「必然性」へ

治山林道協会

治山林道事業において、木製構造物の導入が少しずつではありますが、浸透してきた昨今でございます。これもひとえに、皆様方の健全な森林の管理・育成と県産材の利用促進に対する、積極的な姿勢の表れと確信するところでございます。



水を浄化します

木製構造物の「工種・工法」全てが、コンクリートに取って代れるものではありませんが、木製構造物には、コンクリートにない「温もり」、「やわらかさ」があります。なによりも、自然との調和を図ることができますから、これからの治山・林道事業を始めとする林野公共事業の、「意義と必要性」を広く知らしめるためにも、今や必要不可欠なものとして捉えなければなりません。しかも、地球規模で進行している温暖化を改善するためにも、「強く健全な森林」を育成する事が急務となっている今日であります。多くの視線が今、森林を中心とする自然環境に対し、大きな期待と共に注がれています。今後益々その利用拡大に努める事で、永続的な森林管理につながるとともに、温暖化防止の「砦」となる「強い森林」を造ることが出来ると考えるところであります。

私共コンサルタント部門と致しましても、治山

林道事業の設計に携る者として、木製構造物を積極的に取入れているところではありますが、まだまだ充分と言えるまでには到っておりません。確かに、解決しなければならない事もあります。強度・耐久性。また価格面。維持管理等々における問題。特に価格面においては、何よりもまず使用量を増やす事で、おのずと安価な物になると思われれます。

今後の取組み方と致しましては、現地の状況をふまえながら、構造が簡単で、しかも汎用性の高い「工種・工法」を、施工性・工種としての安全性・景観との調和・維持管理面の即応性等の観点から再考察し、今までにも増して積極的に組入れて行きたいと考えております。

何よりも、利用促進を図る事により、必要性から「必然性」へと、その位置付けが成されるのではないのでしょうか。



側溝が塞がりません

私たちの未来を、森林に託そうとしている今、皆様方一人一人の弛まぬ努力、取組みが、必ずや大きな成果をもたらすものと確信するところでございます。

奥久慈グリーンライン林道「諸沢線」が竣工

茨城県林業課

県が整備を進めている奥久慈グリーンライン林道は、奥久慈地域の広い流域において、幹線となる林道を整備し、森林・林業の活性化と生活基盤の充実を図ることを目的に、平成7年度から事業に着手しています。

全体計画は、大子町、水府村、山方町を結ぶ9路線、総延長71kmを総事業費288億円で、平成26年度の完成目指して整備をすることとなっております。

事業の実施に当たっては、自然環境等に関する各種の調査を実施しており、特にオオタカ等の猛禽類について、定点観測等を継続的に実施し、営巣の確認等を行っています。また、地形に沿った線形、残土の工事間流用、経済的な構造物の採用等により、工事コストの縮減に取り組んでいます。

この度、山方町諸沢地内で整備を進めてきた諸沢線が、奥久慈グリーンライン林道の第1号として竣工しました。



整備が完了した諸沢線

諸沢線は、山方町諸沢字戸屋の県道山方水府線を起点として、同町諸沢字沼ノ入の県道常陸太田烏山線を終点とする林道で、着工後9年の歳月と

12億円の工事費をかけて、平成15年度に2,783mの全線整備が完了しました。この間、事業の推進にあたりまして、格別のご支援、ご協力賜りました関係者の皆様にご場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、今年7月20日には、知事、関係町村長、県並びに町議会議員など、総勢100余名の出席者のもとで竣工式が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、絶好の式典日和となり、現地式典では、交通安全祈願・テープカット・記念植樹が行われました。

場所を移して行われた竣工式典では、諸沢線の竣工に顕著な功績があった方々に対し知事から感謝状が贈呈されました。



現地式典のテープカット

当路線は、森林内と点在する集落間を連絡する線形となっており、今後は、間伐などの適正な森林管理によって、水源かん養機能、土砂の流出や崩壊を防止する国土保全機能、二酸化炭素を吸収する大気保全機能などの多面的機能の発揮はもとより、地域の生活道路としても大きな効果が期待できるものと確信しております。



町から村から

高萩市における林道整備

高萩市農林課

高萩市は、茨城県の北東部に位置し、東は太平洋、西は阿武隈山系南端の多賀山地に接し、水戸市の北約45km圏内にあります。面積は、約194km²で市域の約80%が森林である。山間部は、美しい景色を見せる山々や溪谷が広がり、県立花園・花貫自然公園等にも指定されており、縁豊かな自然環境に支えられた高萩である。

当市としても林業振興は自然条件的に恵まれており、八溝多賀森林計画区でもあり、人口造林・枝打ちや間伐等の保育事業及び林道網の整備を行っています。

しかし、当市においても、大手製紙会社の倒産により木材チップの消費の減・木材価格の低迷により、林業経営の増嵩・投資収益の低下・林家の担い手不足の中、林業経営がきわめて厳しい状況である。



林道「鳥曾根線」開設工事

当市においては、林道7路線延長L=17.205kmを開設完了し管理をしております。

現在施工中である林道鳥曾根線は、国道461号線と広域農道を結ぶ 延長4,901.5m 幅員4.0m 林道開設事業であり、近年の機械化に伴う林産物

の搬出・森林管理の効率的な林業経営確立及び近年のアウトドアブームにより、四季を通じて隣接する県立花園・花貫自然公園のキャンプ場等に入林者の増加により、林野災害等の消火活動に対応できるような多様な目的を有し、平成16年度開設事業が完了し、本年度より舗装整備を進めています。

また、林道中戸川・土岳線開設事業後に林道をアクセス道として利用し、土岳山頂付近にキャンプ場を整備した。



林道中戸川・土岳線より山頂入口

これら林道を整備することにより、森林の有する水源の確保・自然環境の保全・公衆の保健等の多面的な機能を発揮し、林産物の良質材の搬出・高付加価値の林産物、森林の防災、生涯学習の場として森林・風光明媚な里山での森林環境による森林浴等により役割を果たすと考えられ、今後も林道整備を行ってまいります。

森林のネットワーク



第56回全国植樹祭プレ植樹祭

—いばらきの森林づくり県民フェスティバル—

(社)茨城県緑化推進機構

平成17年春に本県で開催される第56回全国植樹祭の開催気運の醸成を図るため、茨城県と当機構が主催し、5月22日潮来市永山の「かすみの郷公園」で、いばらきの森林づくり県民フェスティバルが開催されました。このフェスティバルには、一般・公募招待者を始め、緑の少年団、潮来市第二中学校合唱隊ほか総勢約1,500名の県民が参加されました。

第一部は、潮来市第二中学校合唱隊の合唱によるオープニングアトラクションのあと、大子町緑の少年団代表2名の開会に始まり、茨城県知事橋本昌、(社)茨城県緑化推進機構会長（県議会議長海野透）の主催者のあいさつ、潮来市長今泉和の歓迎あいさつ、地元選出国會議員（額賀福志郎議員）、茨城の森林を守る県民会議会議長（山口武平県議員）、茨城森林管理署長（西林寺隆）からの来賓祝辞をいただきました。



橋本知事からどんぐりの苗の引き渡し

プログラムのメインの一つであるどんぐりのプロジェクトにおいては、一昨年、県民からどんぐりの種子を募集して育てた苗を、県内の緑の少年団に一年間育ててもらい成長した苗木を全国植樹祭会場である水郷県民の森のどんぐりの谷に、全

国植樹祭で、一般参加者に植栽していただくため、知事から潮来市の緑の少年団代表男女5名へどんぐりの苗の引渡しが行われました。

また、緑の少年団の誓いのことばやどんぐりの募集協力者の思い、第56回全国植樹祭大会テーマソングの制作発表、公募招待者を代表しての記念植樹への思いなどが発表されました。

メインのもう一つとして、かすみの郷公園の一角に、クヌギ、コナラ、スダジイなど700本を参加者により、それぞれの思いをこめながら記念植樹が行われました。



県議会議長とともに記念植樹

第2部は、県警音楽隊・カラーガード隊による森の音楽会で、世界にひとつだけの花など多数の演奏が行われ、参加者はお弁当を食べながら楽しく聞きいたり、地元の県産品コーナーを見たり、丸太切り体験や竹とんぼ飛ばしなどのゲームに興じたり、また、花鉢や花の種子のプレゼントを受け取るなど、楽しくフェスティバルに参加されたようでした。終わりに、関係各位のご支援ご協力に深く感謝申し上げますとともに、全国植樹祭開催気運の一層の醸成を願うものであります。

協会だより

平成16年度 通常総会の開催

平成16年5月28日（金）、水戸京成ホテルにおいて、平成16年度第25回通常総会を開催し、次の議案について、新会長の飯村精造大子町長が議長を務め、原案どおり可決承認されました。

- ◇平成15年度事業報告並びに収支決算
- ◇平成16年度事業計画並びに収支予算
- ◇平成16年度会費の賦課及び徴収
- ◇平成16年度借入金の最高限度額の決定
- ◇平成16年度役員報酬の決定
- ◇平成17年度暫定予算
- ◇役員の一部改選

総会には、ご祝辞を頂いた替地享二農林水産部次長、(社)日本治山治水協会の須藤清助理事をはじめ、県の各関係課長、関係職員、関係団体の方々など多数のご出席を賜り、盛大な総会となりました。議案の中で「役員の一部改選について」では、平成14年度より2年間常務理事を勤められた関節夫氏の辞任により、新常務理事に、県北地方総合事務所森林土木課長を歴任された関育夫氏が就任しました。相変わらず宜しくお願いいたします。

例年のとおり、平成15年度、林道維持管理コン

クール入賞路線の各市町村並びに、治山・林道木材使用工事コンクールの各入賞工事施工業者の方々に対し、表彰及び記念品の贈呈を行いました。今年度におきましても、各種コンクールを実施してまいりますので、皆様のご理解とご協力のほど、宜しくお願いいたします。

☆ 林道維持管理コンクール

里美村の三ツ目線と水府村の大月線が、茨城県治山林道協会会長賞を受賞されました。



飯村会長、成井副会長、替地農林水産部次長と
林道維持管理コンクール受賞者の方々

☆ 治山・林道木材使用工事コンクール

受賞されました皆様おめでとうございます。詳細は、ホームページに掲載しております。



治山・林道木材使用工事コンクール受賞者の方々



飯村精造新会長のあいさつ

協会の主な動き

- ↑ 1月20日
第3回理事会開催（水戸市）
- 1月23日
林業団体合同新年の集い（水戸市）
- 1月29日
全国治山林道協会会長会議（東京都）
民有林振興会総会・セミナー（東京都）
- 1月30日
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会
理事会（東京都）
- ↑ 2月6日
林業雇用改善セミナー（水戸市）
- 2月21日
いばらきの森林づくりシンポジウム（水戸市）
- 2月22日
県民参加の森づくり推進事業（常北町）
- 2月27日
茨城県林業種苗協同組合通常総会（水戸市）
- ↑ 3月19日
茨城県農林水産振興協議会セミナー（水戸市）
- 3月25日
第4回理事会開催（水戸市）
- ↑ 4月12日
全国林業者大会茨城県実行委員会
設立総会・第1回総会（那珂町）
- 4月15日
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会
理事会・通常総会（東京都）
- 4月23日
平成16年森林整備事業打合せ会議
＜林道設計審査＞（東京都）
- 4月25日
第55回全国植樹祭（宮崎県）
- ↑ 5月7日
平成15年度監査（水戸市）
（社）茨城県林業協会理事会（水戸市）
- 5月12日
第1回理事会開催（水戸市）
- 5月14日
茨城県林業土木事業協同組合通常総会（水戸市）
- 5月20日
（社）茨城県林業協会通常総会（水戸市）
茨城県森林組合連合会通常総会（水戸市）
茨城県木材協同組合連合会通常総会（水戸市）
- 5月22日
いばらきの森林づくり県民フェスティバル
（潮来市）
- 5月27日
（社）茨城県緑化推進機構役員会・通常総会
（水戸市）
- 5月28日
第25回通常総会開催（水戸市）
- 5月31日
「平成15年度事業報告及び収支決算書等」
提出（茨城県）
- ↑ 6月11日
「役員・資産変更登記申請書」提出
（水戸地方法務局）
- 6月14日
茨城県林業改良普及協会通常総会（水戸市）
- 6月21日
山地防災ヘルパー研修会（つくば市）
- 6月22日
「財務に関する報告書」提出（国土交通省）
- 6月23日
茨城県農林水産振興協議会通常総会（水戸市）
- 6月25日
第56回全国植樹祭茨城県実行委員会
設立総会・第1回総会（水戸市）
- 今後の行事予定**
- 8月10日 （社）日本治山治水協会理事会・総会
- 8月17日 治山林道工事等コンクール審査会
- 8月30日 関東甲静地区常勤役員会議
- 9月16日 全国治山林道協会会長会議
- 11月18日 日本林道協会総会及び
治山林道工事コンクール表彰式

「みどりとともに」

（年2回発行）
社団法人 茨城県治山林道協会
編集・発行 飯村精造
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階
TEL 029-225-7280
FAX 029-225-7582
<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>
e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp